

平成21年度病害虫発生予報第9号

長崎県病害虫防除所長

向こう1か月間における主な病害虫の発生動向は次のように予想されます。

農作物名	病害虫名	発生程度	
		現況	予想
きゅうり	べと病(注意報第4号)	多	多
	うどんこ病	やや多	やや多
	褐斑病	やや多	やや多
	ミナミキイロアザミウマ(黄化えそ病) (防除情報第20号)	多	多
	コナジラミ類	並	並
トマト	黄化葉巻病(防除情報第21号)	やや多	やや多
	コナジラミ類(防除情報第21号)	多	多
	ハモグリバエ類	やや多	やや多
レタス	灰色かび病	並	並
	菌核病	並	並
たまねぎ	ネギアザミウマ	並	並
いちご (本圃)	うどんこ病(注意報第5号)	やや多	やや多
	灰色かび病	並	並
	アブラムシ類	並	並
	ハダニ類	やや少	やや少

【発生予報】 本文の( )内は平年値

きゅうり

1. べと病

平成21年12月15日付病害虫発生予報注意報第4号による。

2. うどんこ病

(1) 予報内容

発生程度 やや多

(2) 予報の根拠

12月上旬の巡回調査(12筆)の結果、発病葉率は7.0%(2.4%)、発生圃場率は41.7%(41.7%)であった。

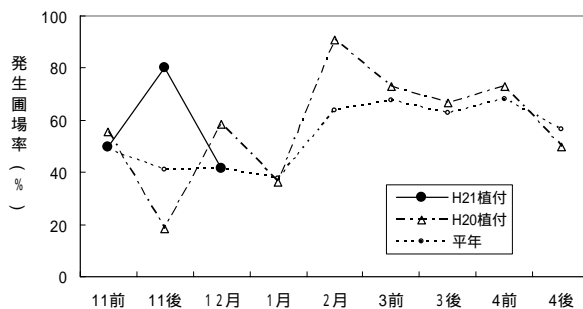


図 うどんこ病 発生圃場率の推移(巡回調査)

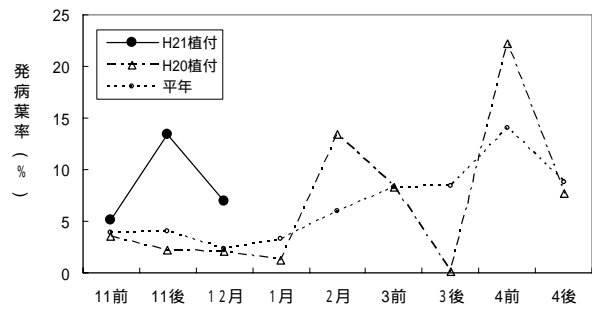


図 うどんこ病 発病葉率の推移(巡回調査)

(3) 防除上注意すべき事項

- ア 病勢が進展すると防除困難となるため、早期発見・早期防除に努める。
- イ 薬剤耐性菌を生じるおそれがあるので、異なる系統の薬剤をローテーション散布する。

3. 褐斑病

(1) 予報内容

発生程度 やや多

(2) 予報の根拠

12月上旬の巡回調査(12筆)の結果、発病葉率は1.1%(0.8%)、発生圃場率は33.3%(17.7%)であった。

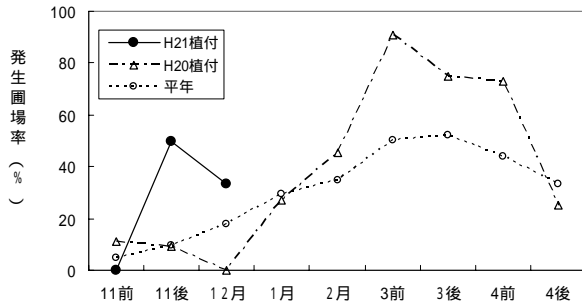


図 褐斑病 発生圃場率の推移(巡回調査)

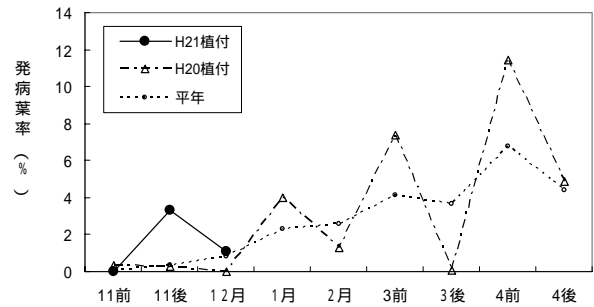


図 褐斑病 発病葉率の推移(巡回調査)

(3) 防除上注意すべき事項

- ア 病勢が進展すると薬剤による防除は困難であるため、早期発見・早期防除に努める。
- イ 病斑は伝染源となるため、発病部や下位の老化葉は取り除きハウス外に持ち出して処分する。
- ウ 多湿が発生を助長するので、換気に注意する。

4. ミナミキイロアザミウマ(黄化えそ病)

平成21年12月15日付病害虫発生予察防除情報第20号による。

5. コナジラミ類

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

12月上旬の巡回調査(12筆)の結果、寄生葉率は1.3%(1.1%)、発生圃場率は41.7%(27.1%)であった。

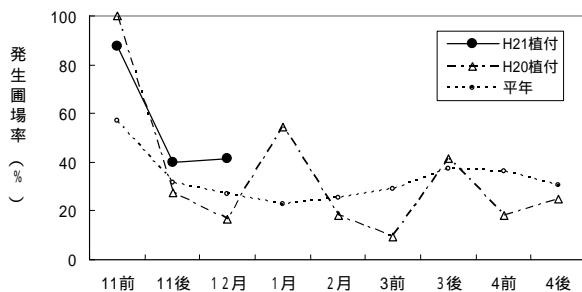


図1 キュウリコナジラミ類 発生圃場率の推移(巡回調査)

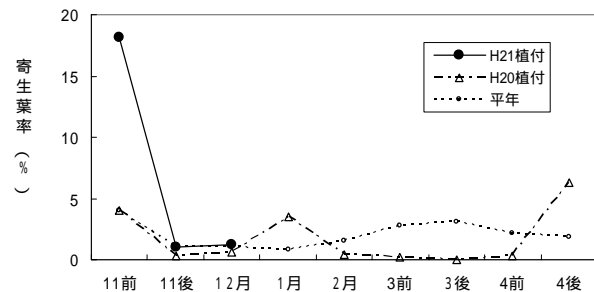


図2 キュウリコナジラミ類 寄生葉率の推移(巡回調査)

トマト

1. 黄化葉巻病

平成21年12月15日付病害虫発生予察防除情報第21号による。

2. コナジラミ類

平成21年12月15日付病害虫発生予察防除情報第21号による。

3. ハモグリバエ類

(1) 予報内容

発生程度 やや多

(2) 予報の根拠

12月上旬の巡回調査(12筆)の結果、被害葉率は3.8%(1.7%)、発生圃場率は41.7%(37.9%)であった。

レタス

1. 灰色かび病

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

12月上旬の巡回調査(15筆)の結果、発生を認めなかった(発病株率0.0%、発生圃場率0.8%)。

2. 菌核病

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

12月上旬の巡回調査(15筆)の結果、発病株率は0.1%(0.1%)、発生圃場率は13.3%(18.7%)であった。

たまねぎ

1. ネギアザミウマ

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

12月上旬の巡回調査(15筆)の結果、寄生株率は8.0%(5.2%)、発生圃場率は40.0%(37.3%)であった。

いちご

1. うどんこ病

平成21年12月15日付病害虫発生予察注意報第5号による。

2. 灰色かび病

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

12月上旬の巡回調査(27筆)の結果、発病果率は0.0%(0.0%)、発生圃場率は3.7%(4.6%)であった。

### 3. アブラムシ類

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

12月上旬の巡回調査(27筆)の結果、寄生株率は1.8%(1.3%)、発生圃場率は14.8%(12.1%)であった。

### 4. ハダニ類

(1) 予報内容

発生程度 やや少

(2) 予報の根拠

12月上旬の巡回調査(27筆)の結果、寄生株率は0.3%(2.7%)、発生圃場率は11.1%(19.1%)であった。

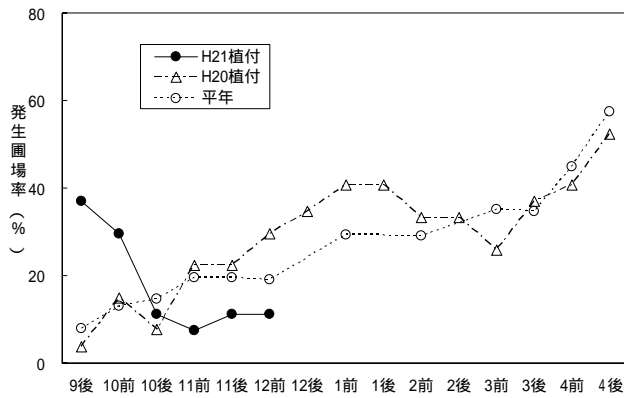


図 いちごハダニ類 発生圃場率の推移  
平年: H11 ~ H20の平均値(最大・小値除く)

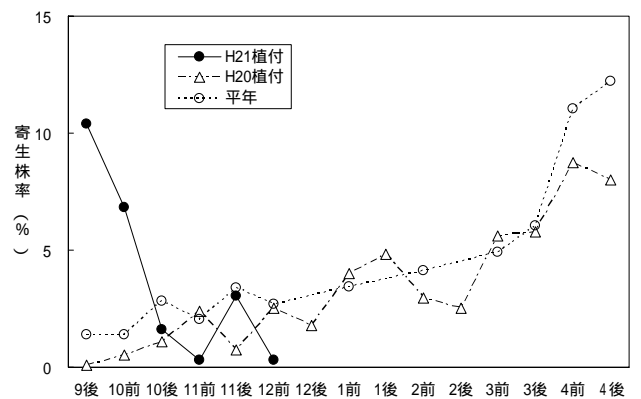


図 いちごハダニ類 寄生株率の推移  
平年: H11 ~ H20の平均値(最大・小値除く)

【参考】

気象

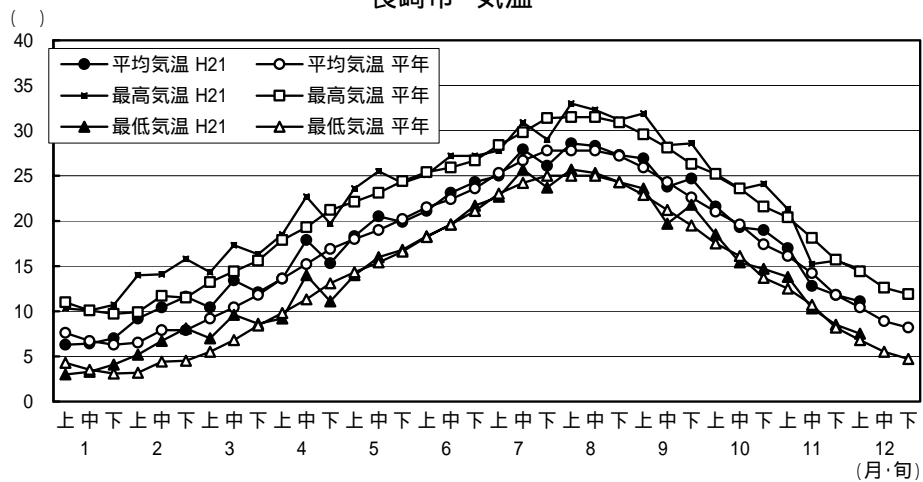
(平成21年12月11日発表 1か月予報 福岡管区气象台)  
要素別確率

要素	低い (少ない)	平年並	高い (多い)
気温	40	40	20
降水量	30	40	30
日照時間	30	40	30

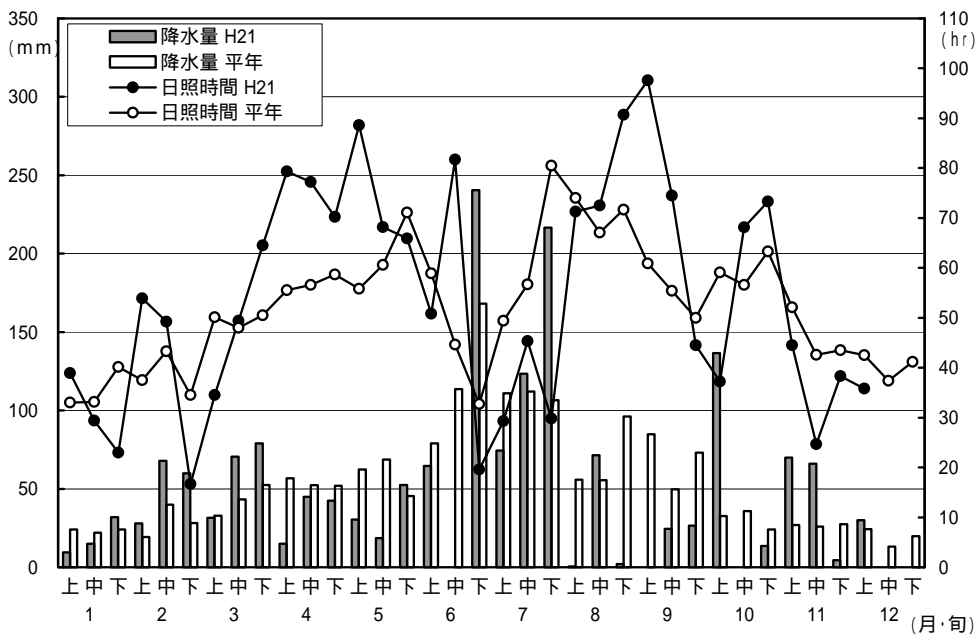
予報対象地域：九州北部地域

平成21年の気象経過 (長崎海洋气象台)

長崎市 気温



長崎市 降水量と日照時間



病虫害防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jpnpn.ne.jp/nagasaki/>

この情報に関するお問い合わせ

長崎県病虫害防除所 TEL：0957-26-0027